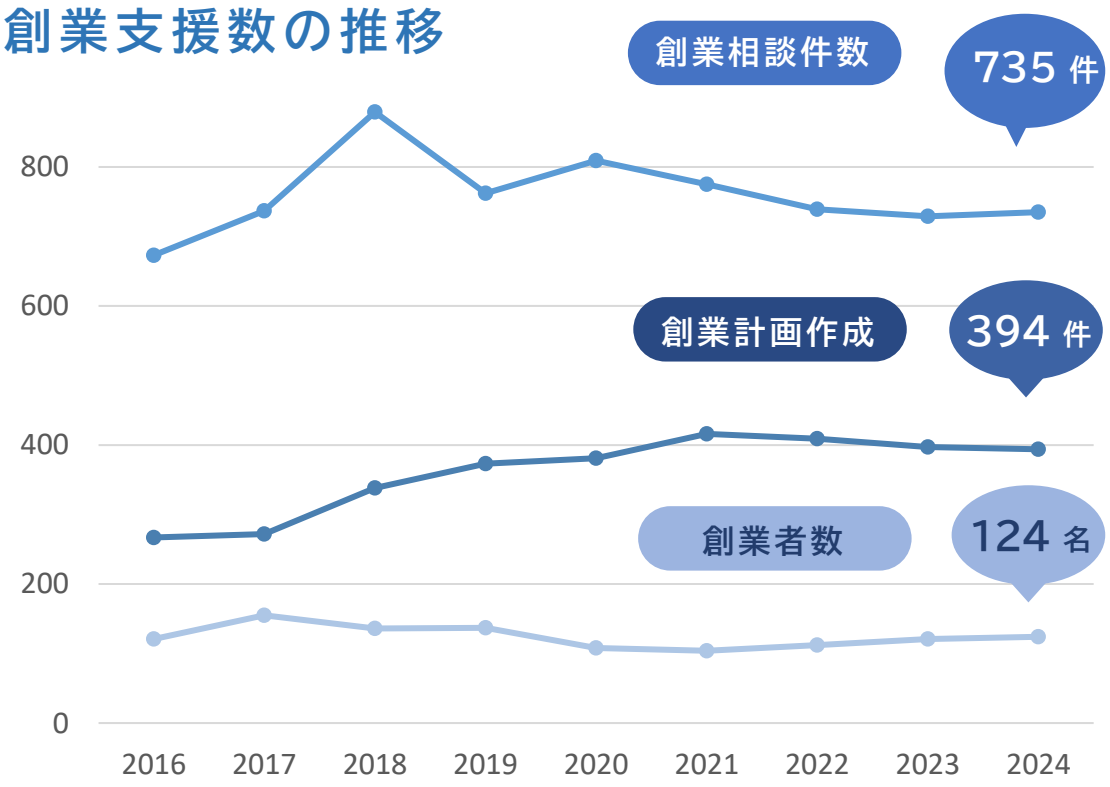
姫路商工会議所 2024年度事業報告〔概要〕

創業支援

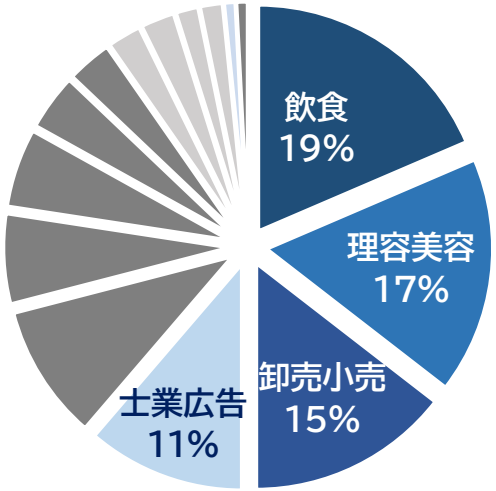
創業ステーションによる支援

・計画: 創業ステーション拡充による相談窓口運営や創業塾開催等を通じた創業支援。
・実績: 創業者数124名・創業相談735件と目標を上回り、計画作成は394件を支援。
・今後の取組等: 創業計画作成支援、経理指導、融資紹介・斡旋等による創業者創出へ継続的に取り組む。

創業支援数の推移



創業者・業種内訳



① 飲食 ② 理容/美容 ③卸売/小売

➡ 約 5割

創業支援

創業機運醸成

・計画: 創業ステーション開設10周年を機に、企業同士のネットワーク構築、機運醸成を図り創業支援を拡充。
・実績: 10周年イベントに68名（新たな気づきを得た・新たなパートナーと出会えた等の成果で満足との回答が9割以上）
　　高校向け事業に217名参加（参加者の8割が創業への関心が高まったと回答。）
・今後の取組等: 当地の創業マインド向上へ引き続き取り組む。

➢ 創業ステーション10周年イベント

■日　　時　２０２５年２月２６日（水）
■会　　場　姫路商工会議所　本館１階展示場
■参 加 者　６８名
第一部　セミナー
　　SNSを活用した集客、
　　クラウドファンディングの活用
第二部　展示・交流会

➢ 琴丘高校　創業機運醸成

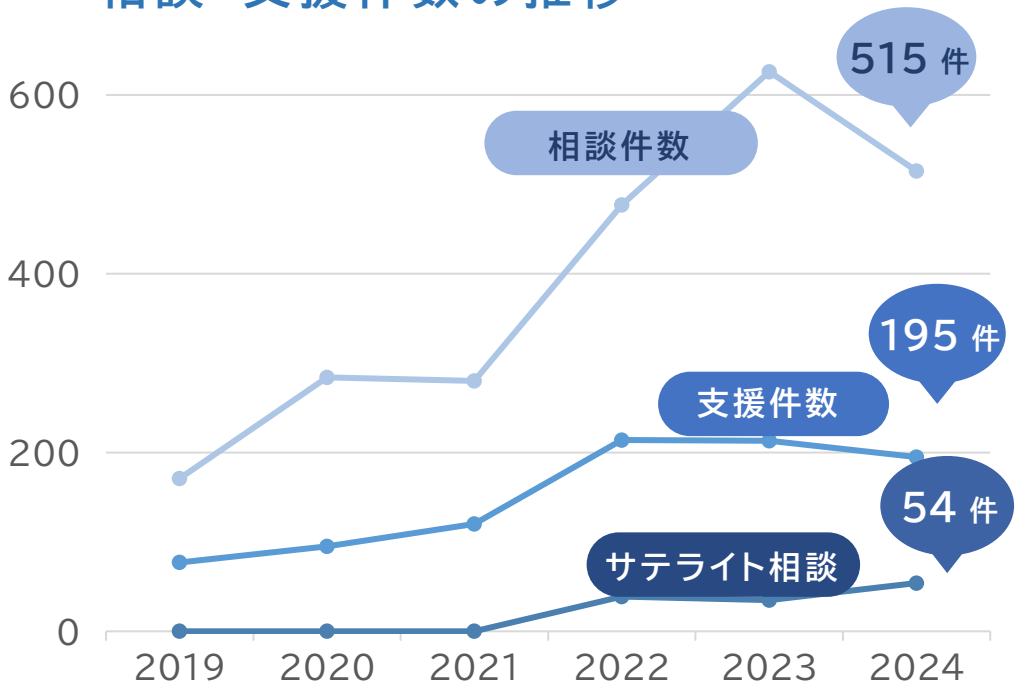
■日　　時　２０２５年３月１８日（火）
■会　　場　姫路市立琴丘高等学校
■参 加 者　２年生　２１７名
若手経営者が創業の体験談を語るトークセッション
「自分らしく夢を実現するために！」
・コワーキングスペースSHARES代表　國光 洋志氏
・いつみ整骨代表　関野 茜孔氏
・kuschel groomers代表　百木 夢氏

事業承継支援

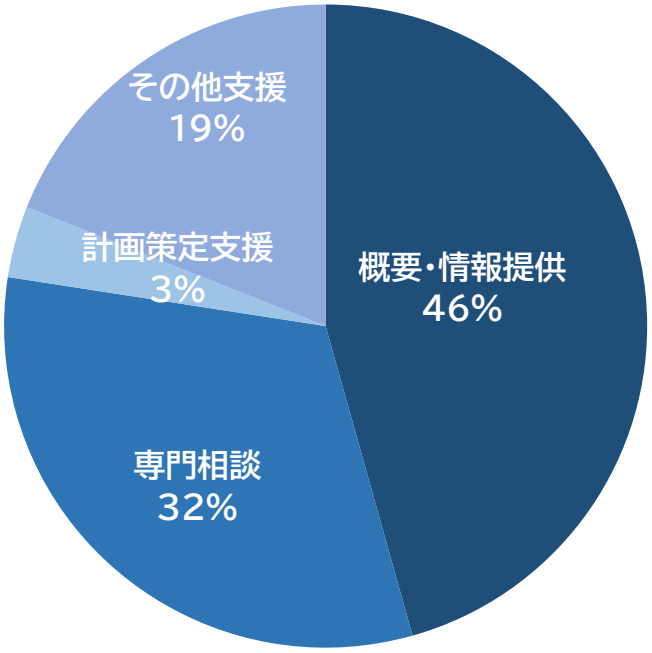
事業承継相談窓口の開設、セミナー開催

・計画: 事業承継ニーズの掘り起こし、相談窓口や後継者育成を通じた事業承継支援の強化。
・実績: 相談件数515件、支援件数195件、サテライト相談54件を実施。
・今後の取組等:引き続き事業承継相談に対応するとともに、「兵庫県事業承継・引継ぎ支援センター」と連携し、円滑な承継支援を継続。

相談・支援件数の推移



相談内容（2024年度）



事業承継支援

後継者塾

・計画: 後継者塾を開催し、経営知識と実践スキル習得、参加企業のネットワーク化を促進。
・実績: 後継者塾を4ヶ月間・全9回実施し、若手経営者や後継予定者17名が受講。
・今後の取組等: 次年度は参加者へのフォローアップに注力。

後継者塾開催の概要

参加者 17名

開講 4ヵ月 全9回

【講 師】

KM有限会社　代表　塔筋 幸造 氏(全9回)
(中小企業診断士・MBA経営管理修士)
佐和鍍金工業株式会社 代表取締役社長　佐和 吉敬 氏
株式会社本田商店　取締役会長　本田 眞一郎 氏

【対 象】

若手経営者・後継予定者・
二代目社長(後継者)・
後継を志す方

経営指導員による巡回、窓口相談指導、専門家派遣

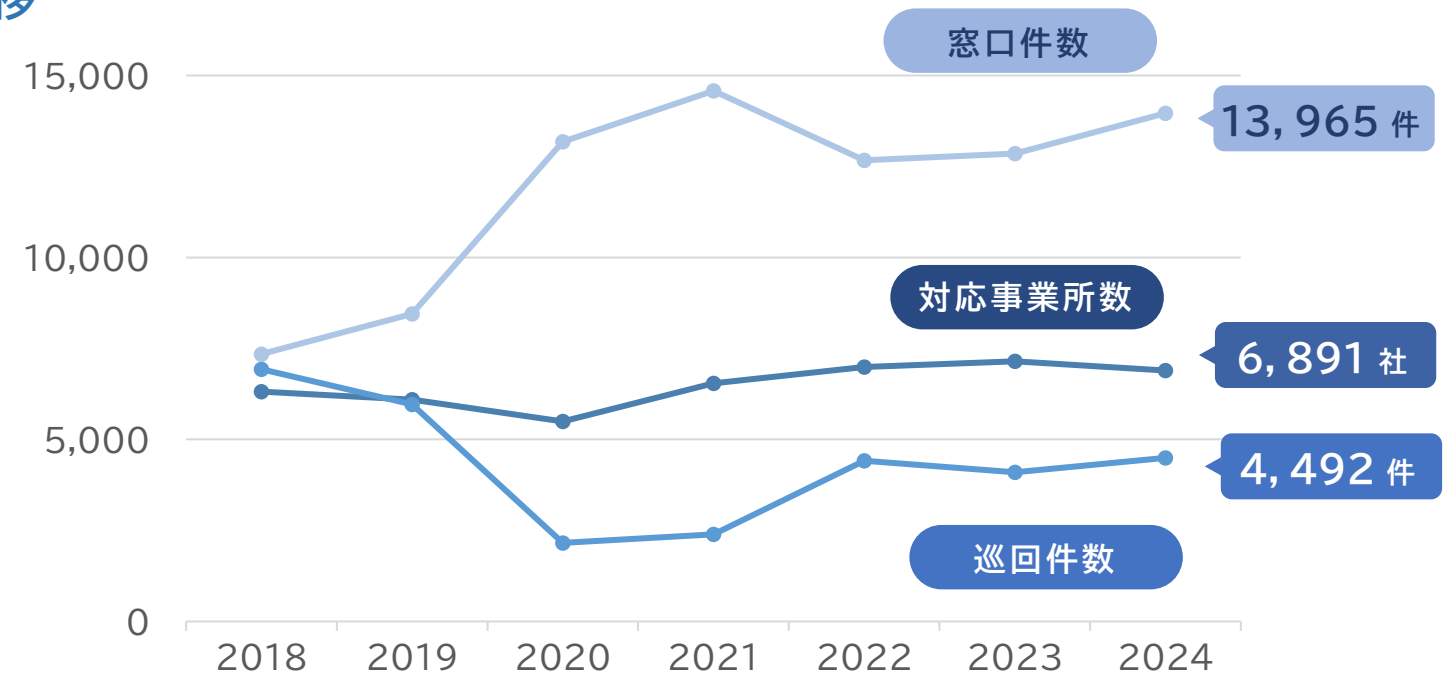
巡回、窓口相談指導、専門家派遣

・計画: 経営指導員の資質向上を図り、巡回・窓口相談を通じた伴走型支援を強化。
・実績: 窓口相談13,965件、巡回4,492件、対応事業所6,891社。コロナ禍前を上回る総相談件数に対応。
・今後の取組等: 各種事業計画策定支援など、巡回・窓口相談による継続的な支援の実施。

相談指導数・推移

巡回
4,492件

窓口
13,965件

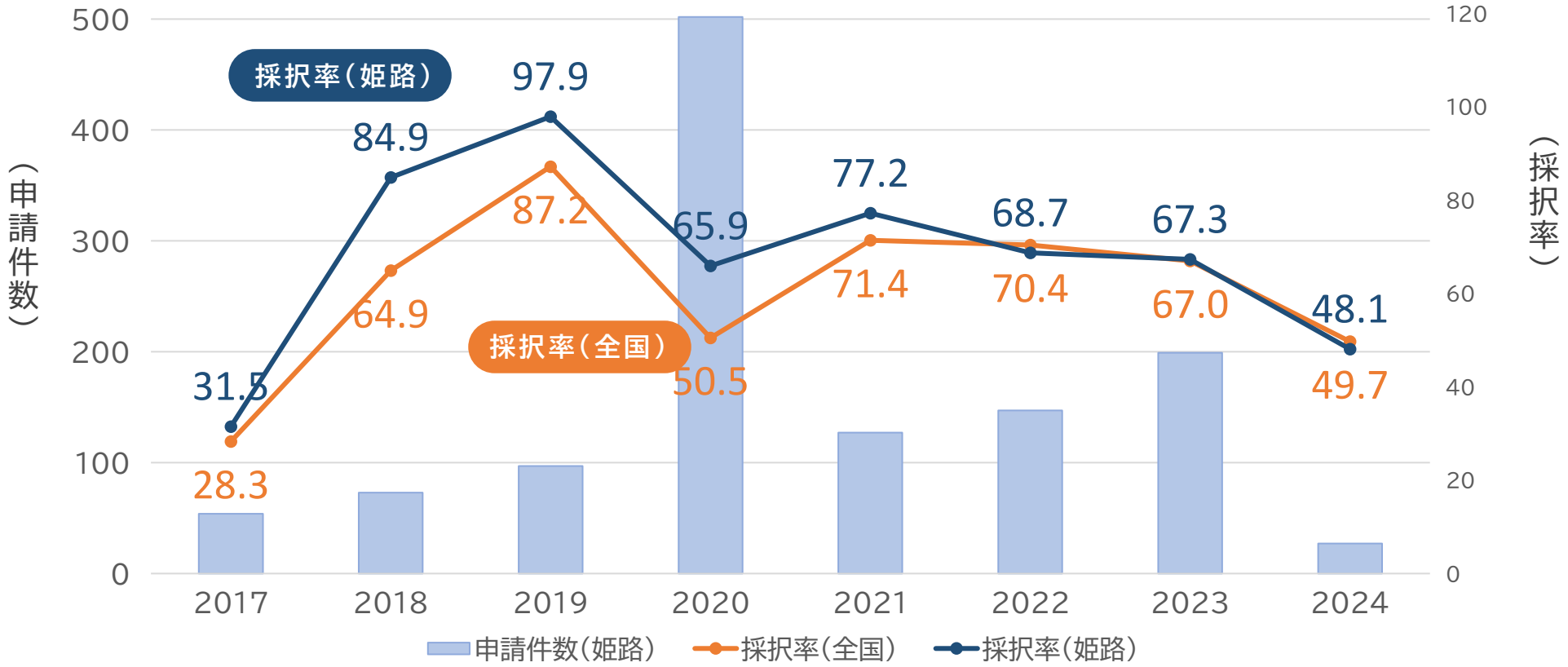


伴走型支援による補助金の支援実績

小規模事業者持続化補助金の申請支援

・計画: 小規模事業者持続化補助金等の活用による販路開拓事業計画策定支援の実施。
・実績: 持続化補助金等の申請支援に取り組んだが、補助金公募減により件数は減少。
・今後の取組等: 販路開拓や生産性向上支援のため、補助金活用支援の継続実施。

小規模事業者持続化補助金の申請推移

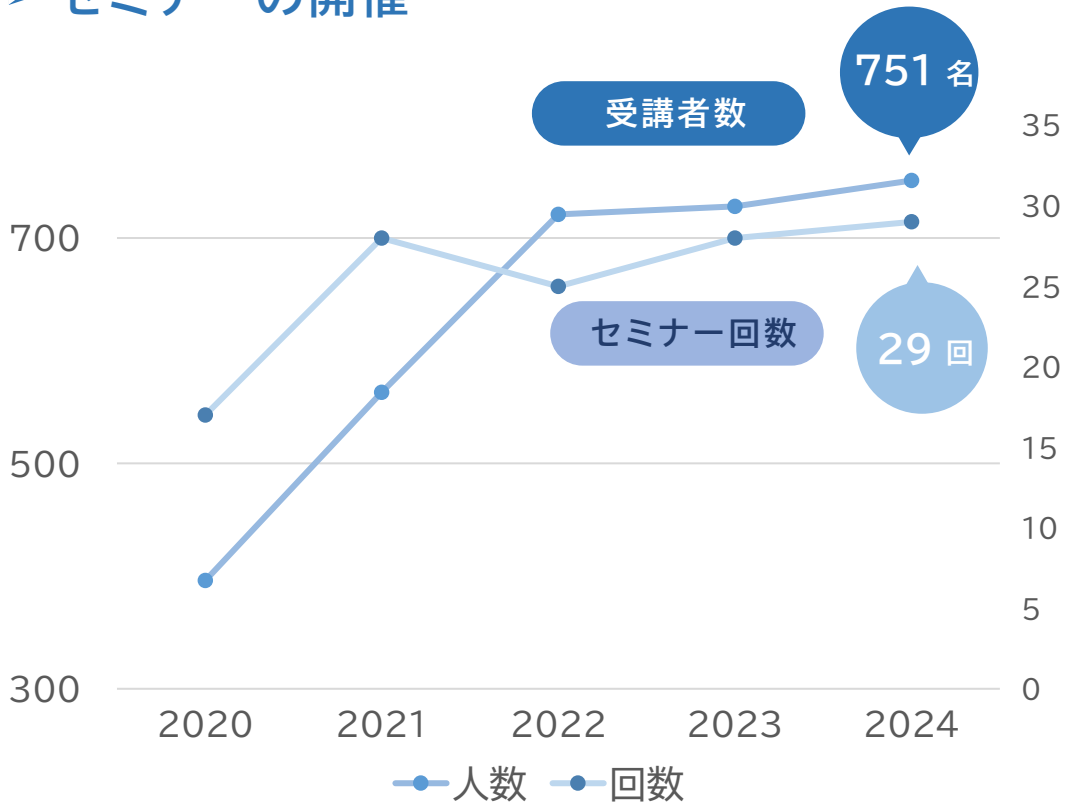


人材確保に関する支援

セミナーの開催

・計画: 人材・育成・定着支援につながるよう、セミナーを開催。
・実績: 新入社員研修や階層別研修を29回実施、昨年を上回る751名が参加。
・今後の取組等: アンケートに基づきニーズに沿った事業を継続。

➢セミナーの開催



コース名	講座名	開催日
Aコース	合同入社式	4月1日（月）
Bコース	新入社員研修　訓練コース ＜1日研修＞	【B-1】4月 3日（水）　【B-4】4月12日（金） 【B-2】4月 5日（金）　【B-5】4月19日（金） 【B-3】4月10日（水）
Cコース	営業社員入門講座 ＜1日研修＞	4月9日（火）
Dコース	電話応対マナー研修 ＜1日研修＞	【D-1】4月 2日（火） 【D-2】4月 8日（月） 【D-3】4月15日（月）

人材確保に関する支援

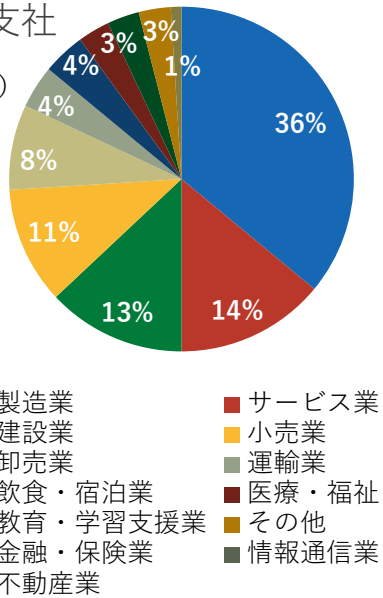
「人材確保応援フェア」の開催

・計画: 中小企業の人材確保のため、ハローワーク等と連携した人材確保応援フェアの実施。
・実績:「人材確保応援フェア」を開催し、14機関が出展、計画を上回る181名が来場。
・今後の取組等:次年度は具体的な活用に繋げるための人材採用セミナーを開催予定。

➢人材確保応援フェアの開催

■日　　時　２０２４年１０月３１日（木）　１３時～１７時
■会　　場　姫路商工会議所　本館２階大ホール
■出 展 者　１４機関（ハローワーク姫路、（公財）産業雇用安定センター、ひょうご仕事と生活センターほか）
■内　　容　セミナー「採用力向上と低予算でできる人材確保」：株式会社マイナビ 兵庫支社
　　公的機関・民間専門業者による展示およびプレゼンテーション
■来 場 者　１８１名
■主　　催　姫路商工会議所　（協力：中小企業委員会・工業委員会）

（来場者内訳）



（宝角委員長　挨拶）

（セミナー・プレゼンテーション）

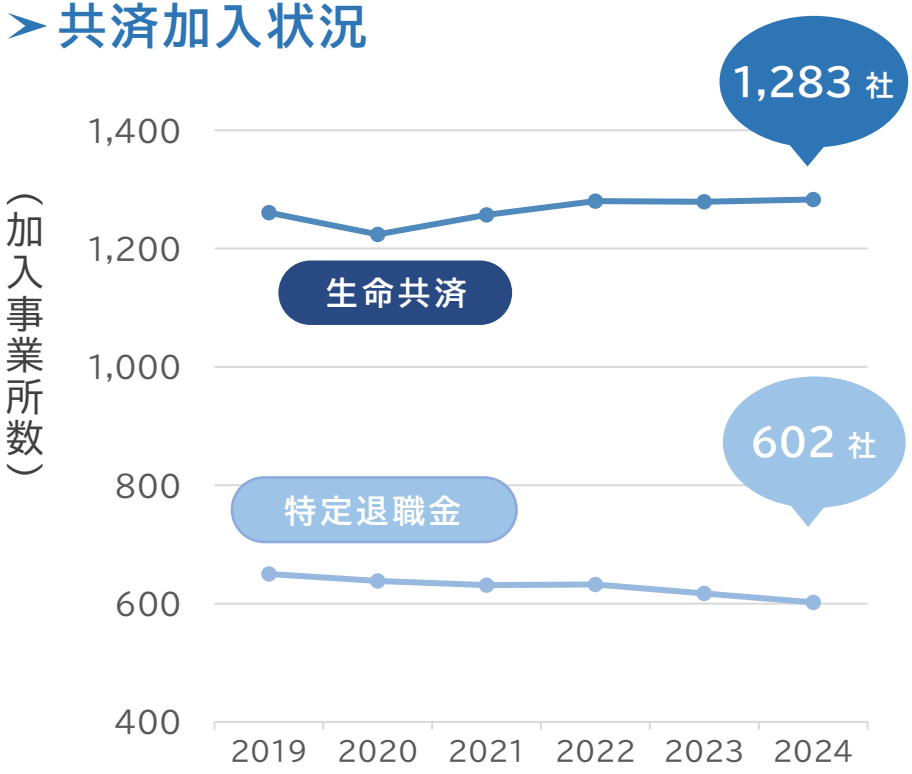
（出展ブース）

人材確保に関する支援

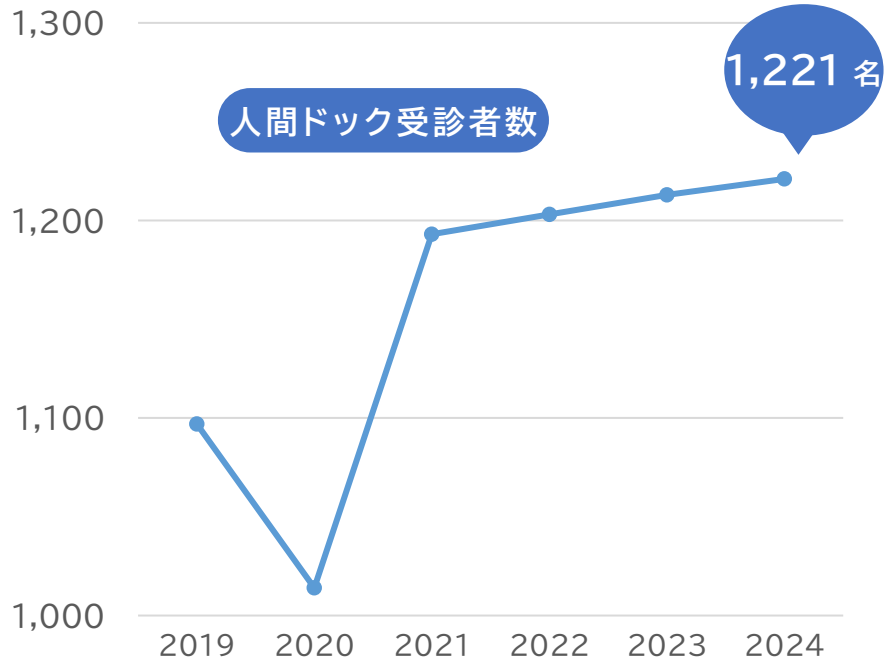
福利厚生の充実

・計画: 会員事業所の福利厚生充実のため、生命共済や特定退職金共済への加入推進、人間ドック等を実施。
・実績: 生命共済加入事業所・人間ドック受診者は微増、特定退職金共済は減少傾向。
・今後の取組等: 福利厚生充実へ向け、引き続きニーズに応じた加入促進と利用者増へ注力。

共済加入状況



人間ドック

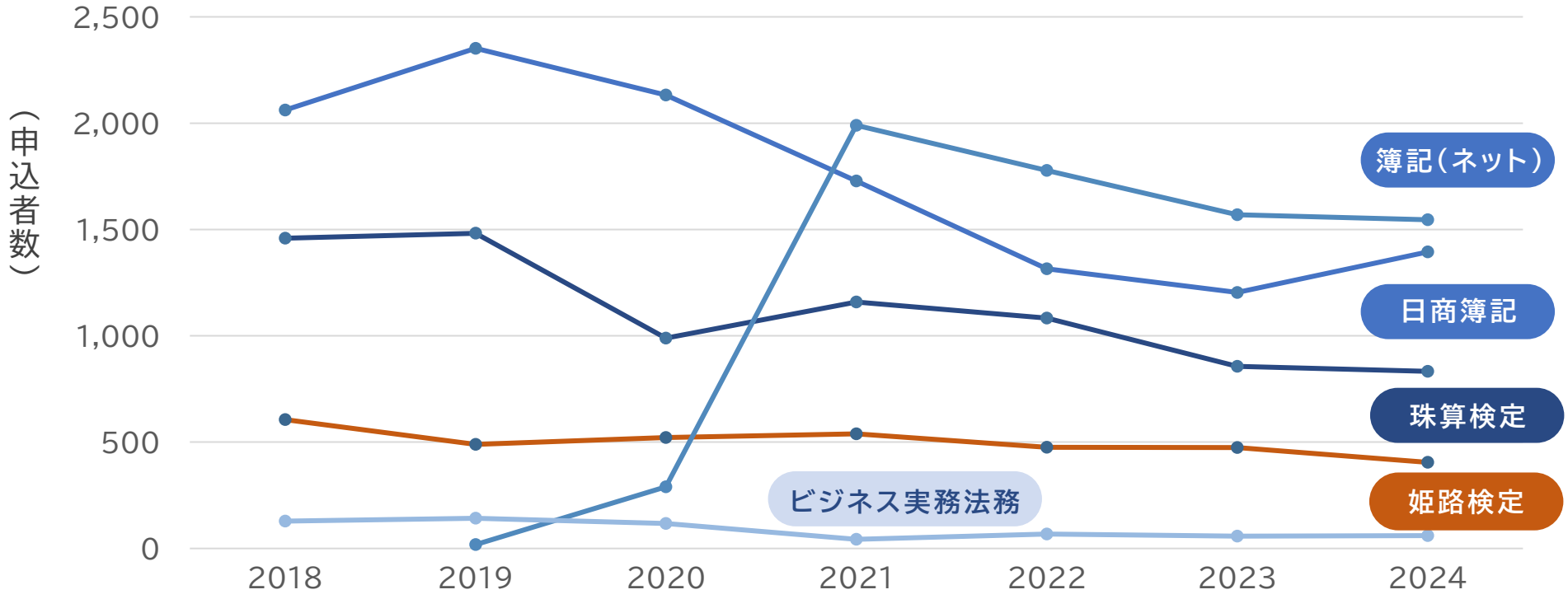


人材育成に関する支援

各種検定の実施

・計画: 人材育成支援強化のため、各種検定の案内・周知を通じた地域人材の育成推進。
・実績: 珠算・簿記・ビジネス実務法務・姫路検定等を実施したが、総受験者数は2.5%減少。
・今後の取組等: 受験者増に向けて、引き続き各種検定試験の案内・周知を継続。

検定受検者の推移

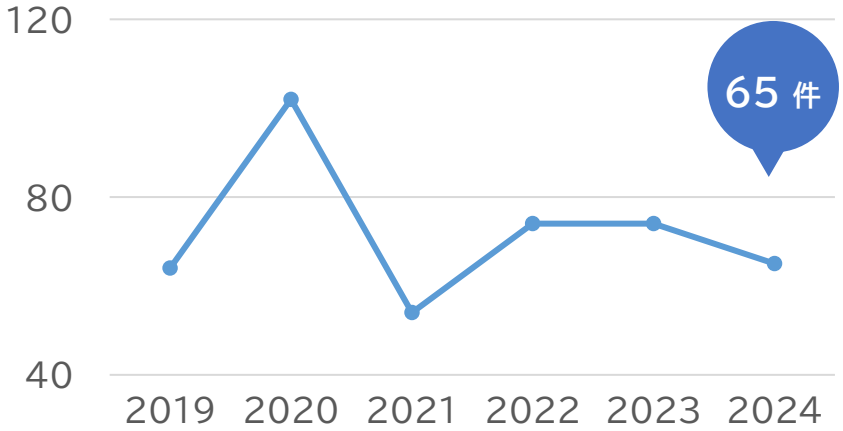


IT化支援 ①

デジタル化・生産性向上支援

・計画: IT相談窓口やITコンソーシアムを通じ、中小・小規模事業者のデジタル化と生産性向上を支援。
・実績: ITコンソーシアム姫路を通じIT導入を支援。相談案件8件、成立1件。
・今後の取組等: 支援事例発信、セミナー参加者の課題把握、段階に応じた支援の実施。

➢IT相談窓口



❶ 情報提供	17
❷ 補助金活用	16
❸ ＩＴ活用（クラウド・各種業務システム・セキュリティ・ＨＰ・ＳＮＳ他）	32

➢「ITコンソーシアム姫路」を通じた対応・支援

案件
8件

成立
1件

❶ 各種業務システム活用	1
❷ 見積・請求関連	0
❸ その他（ＨＰ・ＡＩ等）	7

IT化支援 ②

IT活用セミナー・デジタル化応援フェアを開催

・計画: 生産性向上に向けたデジタル化機運醸成のため、IT活用セミナーやデジタル化応援フェアを開催。
・実績: デジタル化応援フェアに17社出展、計画を上回る232名が来場。小規模事業者向けＳＮＳ・動画活用セミナー、対話型ＡＩ（ChatGPT等）を活用した生産性向上セミナー、サイバーセキュリティの現状と対応に関するセミナー等、各種IT活用セミナーも開催。
・今後の取組等: IT相談窓口等と連携しセミナー・研修会を開催、事業者内デジタル人材育成へ注力。

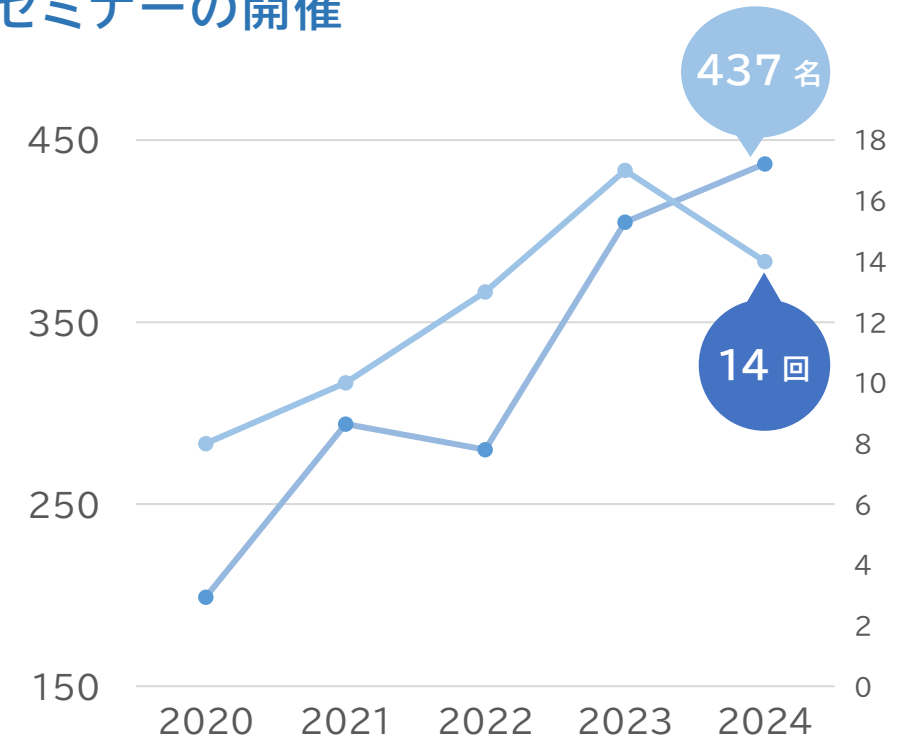
➢ デジタル活用応援フェア

出展 17社

来場 232名

■開催　２０２４年１２月３日
■会場　姫路商工会議所　展示場
中小企業の課題解決にむけた機器・サービス等の展示およびプレゼン

➢ セミナーの開催



グローバル化支援

海外展開支援

・計画: 企業の海外展開支援として、公的機関連携や越境EC活用による販路拡大を促進。
・実績: 海外展開セミナー開催、越境ECページに30社掲載。
・今後の取組等: 公的支援制度の情報発信や公的機関連携により、海外販路拡大ニーズに対応。

➢ 相談対応・情報提供

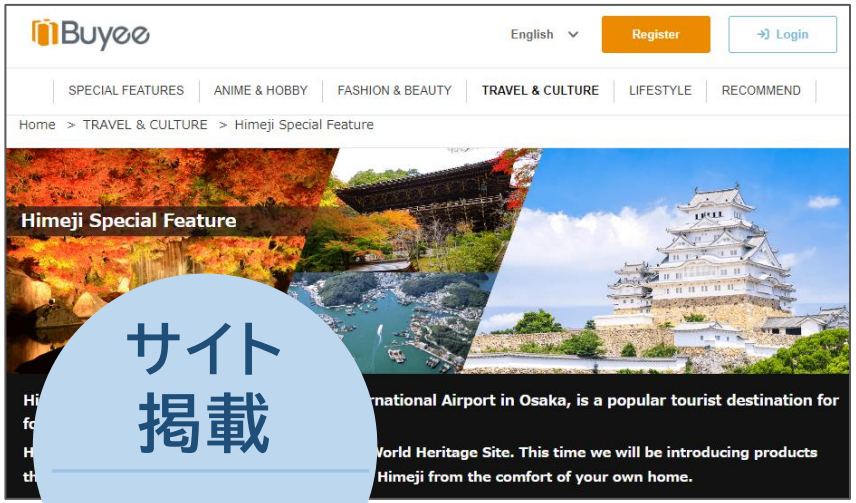
中小機構

JETRO

海外販路開拓セミナー

■開催日　2025年1月17日(金)
■参加者　41名
■講　師　経済産業省・農林水産省
　　ジェトロ・中小機構等

➢ 越境ECページ



サイト掲載 30社

所報及び動画等による事業所紹介の充実

事業所紹介の充実

・計画: 広報媒体を活用した会員事業所紹介を充実。
・実績: 所報に177件掲載、PR動画5本制作し、会員事業所の情報を発信。
・今後の取組等: 商工会議所報やHP等を通じ、引き続き会員事業所のPR・情報発信を推進。

所報掲載
177 件

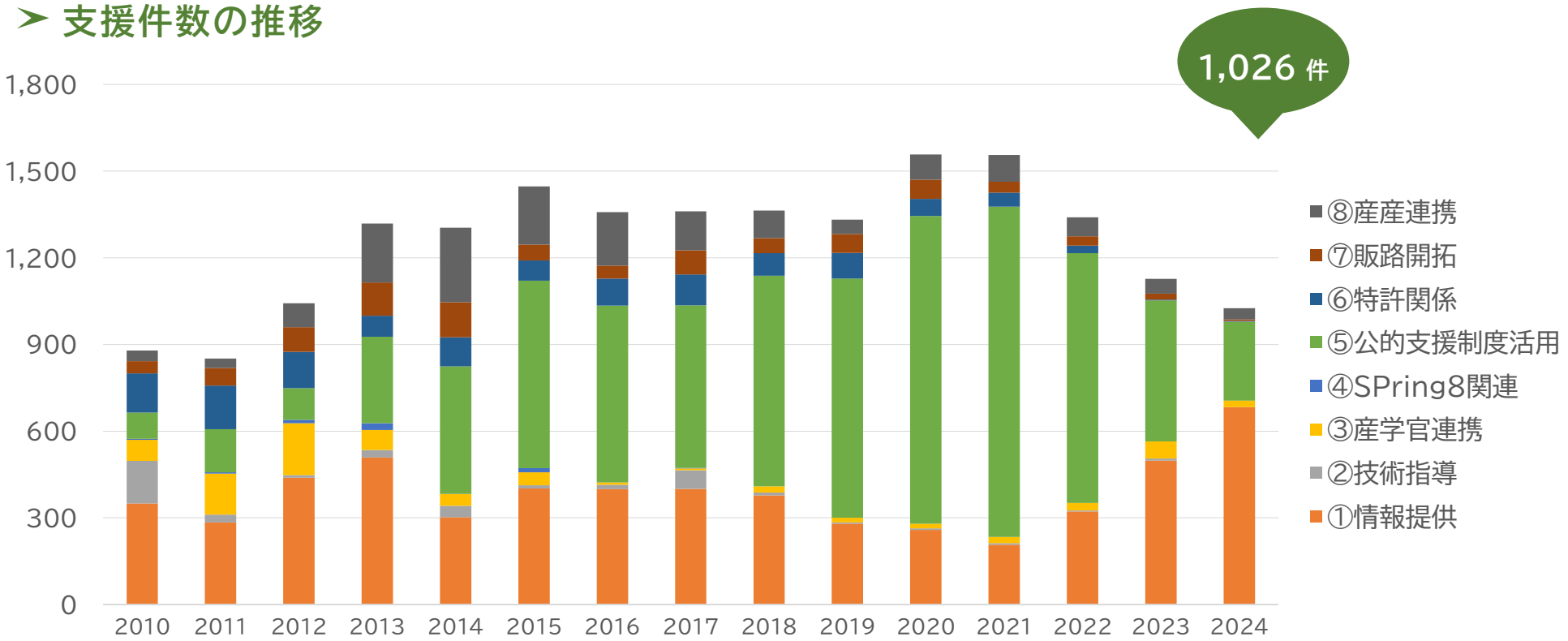
動画作成
5 本

姫路ものづくり支援センター

ものづくり産業への情報発信・個社支援

・計画: 姫路ものづくり支援センターを拠点に、播磨地域のものづくり産業へ情報発信・個社支援。
・実績: 専門家による個社支援を実施したが、補助金公募減により相談件数は減少。
・今後の取組等: 相談対応力強化、専門家ネットワーク拡充、対象エリア拡大で相談件数増に努める。

支援件数の推移



ものづくり産業における情報発信の強化

情報発信

・計画：脱炭素対応等、産業構造転換の課題解決やビジネス発掘へ向けた情報発信を強化。
・実績：支援策活用企業プレゼン、脱炭素応援フェア等で産業・技術動向情報発信、交流促進。
・今後の取組等：企業ヒアリングを継続し、事例等とあわせ引き続き会員事業所へ周知。

➢ 産業情報の発信

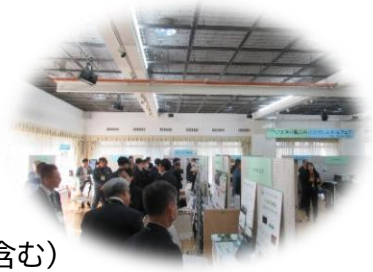
・ロボット活用

■開催日　2024年8月23日(金)
■参加者　75名
■講　師　一般社団法人日本ロボットシステム
　　インテグレータ協会　他

・カーボンニュートラル

■開催日　2024年12月3日(火)
■参加者　80名
■講　師　川崎重工業株式会社　企画本部
　　サステナビリティ推進部　環境企画課　課長
　　山本　敏之　氏

➢ 脱炭素応援フェア



■開催日　2024年12月3日(火)
■出　展　9社
■参加者　232名
　　(※同日開催イベント参加者含む)
■内　容　脱炭素に関するソリューション展示・プレゼン

➢ 支援策活用企業による プレゼン＆ビジネス交流

■開催日　2025年2月20日(木)
■参加者　77名
■内　容　・支援策活用企業によるプレゼン(5社)
　　・ビジネス交流(名刺交換＆1分企業紹介)

ものづくり産業振興の取り組み

工業の発展を担う職業人育成、広域連携による先進事例共有（工業委員会）

・計画：工業高校等と連携し、ものづくり人材確保と若年層への魅力発信を推進。広域連携による先進事例共有。
・実績：姫路工業高校向け実習実施。北九州市視察で先進事例を共有。ものづくりの魅力発信。
・今後の取組等：工業の発展を担う職業人育成。広域連携で情報交換し今後の活動に活用。

➢ 姫路工業高等学校向け校外実習の実施（機械科2年80名）

■内　容　事業説明・工場見学・ワークショップ等
■期　間　2024年5月　～　2025年1月
■受　入　10　社

➢ 広域連携による先進事例の共有（北九州市）

■内　容　カーボンニュートラル・資源循環（視察、意見交換）
■開催日　2024年5月16日（木）、17日（金）
■視察先　福岡県北九州市

播磨圏域ものづくりプラットフォーム

先端技術や成長産業の情報発信

・計画: 播磨圏域ものづくりプラットフォームを通じ、先端技術や成長産業の情報発信を強化。
・実績: EVシフトや循環経済等をテーマにセミナー開催、産学官連携による情報交流を促進。
・今後の取組等: 播磨圏域ネットワークを活かし、AI・水素などの分野に着目し新産業創出へ連携強化と情報発信。

➢ セミナーの開催
EVシフトの現状とこれから
～電動化の進展と課題を理解する～

■開催日　2024年9月30日(月)
■参加者　129名
■講　師　日本経済新聞社 NIKKEI MOBILITY
編集長　深尾 幸生 氏　他

循環経済への進展によるビジネスへの影響とチャンス
～次世代太陽光電池・パネルリサイクル、バイオ、食～

■開催日　2025年3月17日(月)
■参加者　89名
■講　師　日本経済新聞社　日経BP　総合研究所　上席研究員
メガソーラービジネス　編集長 金子 憲治 氏　他

循環経済（サーキュラーエコノミー）に向けた取り組み

循環経済に関する情報発信、事業機会の検討

・計画：循環経済に関する情報発信と、移行に伴う地域での新たな事業機会の検討を推進。
・実績：循環経済セミナー開催で認知度向上、だし殻活用支援等で事業化を支援。
・今後の取組等：産学連携や支援制度活用で具体的な案件創出を図るべく、機運醸成に注力。

➢ 循環経済に関する情報発信 サーキュラーエコノミーセミナー

■開催日　2024年7月8日（月）
■参加者　90名
■講　師　CIRCULAR INITIATIVES&PARTNERS
株式会社 代表取締役　安居　昭博　氏　他

➢ 循環経済への移行に伴う 事業機会の検討

■企業や団体とのネットワーク構築：33社・団体
■だし殻を活用した商品開発の支援：猫用ペットフード開発の事例
■播磨圏域の7商工会議所による情報交換会の開催：2回

猫用ペットフード開発に関する事例発表（2025.3.17）

SDGs普及促進

SDGs理解促進

・計画: 中小・小規模事業者のSDGs理解促進のため、取組事例紹介や診断システム等を活用。
・実績: 2024年度SDGs宣言275件、累計737件、診断システム運用、HP等で情報発信。
・今後の取組等: SDGsの概要や宣言制度、取組事例の発信、SDGsの理解促進を継続。

➢ SDGs診断システム、HP、所報

累計
宣言件数
737
件

2024年度
宣言件数
275
件

2024年度
所報掲載
12
件

SDGs普及促進

先進地視察・普及啓発活動（SDGs委員会）

・計画: SDGs推進委員会と連携し、先進地視察や講演会・セミナーを通じ普及啓発を強化。
・実績: SDGs講演会、北九州市エコタウン視察等を実施し、理解促進や具体的な取り組みを発信。
・今後の取組等: 引き続き情報収集、セミナー開催で普及啓発を推進。

➢ SDGs講演会
「葉っぱビジネス（上勝町）に学ぶ持続可能な地域づくり」

■開催日　2025年2月5日(水)
■参加者　54名
■講　師　株式会社いろどり
　　代表取締役社長 横石　知二　氏

➢ SDGs先進都市視察
「福岡県北九州市」

■開催日　2024年7月5日(金)～6日(土)
■視察先　福岡県北九州市「エコテクノ2024」
　　「北九州市エコタウン」

SDGs普及促進

先進地視察・普及啓発活動（SDGs委員会）

・計画: SDGs推進委員会連携の下、先進地視察や出前講座を通じた普及啓発活動の強化。
・実績: 鹿児島県視察、姫路商業高校でのSDGs出前講座を実施し理解促進を推進。
・今後の取組等: SDGs理解促進と普及啓発のため、先進地視察やセミナー・講演会を継続。

➢ SDGs先進都市視察　（鹿児島県）

■開催日　2025年1月17日(金)～18日(土)

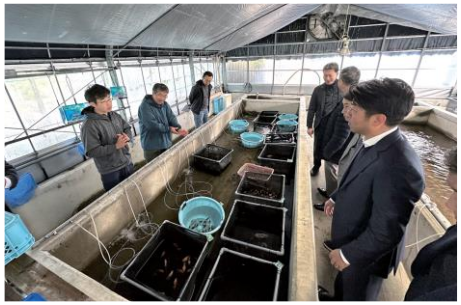
■視察先　城山ホテル鹿児島(鹿児島市)

「環境、社会、人権」の3つをテーマに掲げ、それぞれの社会課題を解決するために多様な取り組みを実践

神畑養魚株式会社(指宿市・南九州市)

養殖場の温度調節には温泉水や地下水を活用し、環境に配慮した生産体制を整備。
日本初・世界初となる繁殖成功事例を数多く生み出しており、希少種の繁殖を通じて自然環境の保護にも貢献。

城山ホテル鹿児島



神畑養魚株式会社

➢ SDGs出前講座　（姫路商業高校）

■開催日　2024年6月12日(水)

■出前先　姫路商業高校

■主　催　姫路商工会議所SDGs委員会、神戸経済同友会、株式会社みなと銀行

■内　容　高校生を対象としたSDGS講座を開催。企業が実践するSDGSの取り組みを経営者自ら生徒に紹介した。

SDGs推進委員会　瀧川委員長による講演

魅力的で活力あるまちづくり

まちづくりを取り巻く課題解決、商店街活性化支援

・計画: 中心市街地の諸課題調査研究やセミナーなど地域活性化事業を通じて活力あるまちづくりを推進。
・実績: まちづくりステーション運営、空き店舗対策、まちづくり講演会開催で活性化推進。中心市街地の課題抽出。
・今後の取組等: 中心市街地活性化協議会での協議継続、各種調査へ引き続き取り組み。

➢ まちづくり講演会

「複雑な課題を読み解く！ 企業・地域の未来を拓く！課題を見つけ解決する実践力養成講座」

■開催日　2024年8月19日(月)、29日(木)、9月19日(木)
■参加者　69名
■講　師　大学院大学至善館教授(イノベーション経営専攻)
　　枝廣　淳子　氏

➢ 商店街活性化支援

■ まちづくりステーション
「街の駅」の運営
- 商店街利用者への情報発信や活性化事業

■ 中心市街地商店街空き店舗対策事業
- 空き店舗出店者への支援事業
- 事業計画策定支援等

「ひめじ得々ゼミナール」
まぁじゃんしてみよう！

■ 中心市街地活性化協議会
- 総会・調整会議の開催
- 中心市街地の課題抽出

魅力的で活力あるまちづくり

来街者への情報発信、賑わい創出、回遊性の向上

・計画: 魅力創出や回遊性向上を通じた中心部活性化により、持続可能なまちづくりを推進。
・実績: 5年ぶりに姫路まちなかバルを開催、まちなか回遊事業で賑わいと滞在型観光を推進。
・今後の取組等: 来場者増、回遊性向上、滞在時間延長を図り、滞在型観光の推進を継続。

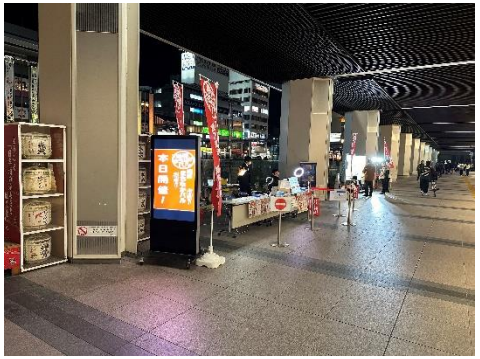
➢ 姫路まちなかバル

■開催日　2024年11月13日(水)

■参加店舗　110店舗

■チケット販売枚数　1,593冊

■内　容　中心部の活性化の促進を目的とし、5年ぶりに開催。
当日は、多くの参加者で賑わいが創出された。



▸ まちなかバル(当日の様子)

➢ まちなか回遊事業(姫路市商店街連合会)

■開催日　2024年11月22日(金)から2025年2月23日(日)

■内　容　市が主催する「Himeji 大手前通り イルミネーション事業」に来街された観光客や地域住民に対し、姫路市商店街連合会(当所が事務受託)では、イルミネーションの写真や動画を撮影し、商店街の登録店舗で提示すると飲食代の割引等、特典が受けられる「ひめじまちなかイルミネーション得とくキャンペーン」を実施し、まちの回遊性向上に繋がる事業を展開した。

▸ まちなか回遊事業(市商連)
(イルミネーション)

観光振興の取り組み

広域パートナーシップの構築並びに広域観光の推進（観光委員会）

・計画：広域パートナーシップ構築と広域観光推進により、観光消費拡大と地域活性化を目標。
・実績：観光講演会、松本商工会議所との意見交換で広域連携、観光関連調査を実施。
・今後の取組等：滞在時間向上に資する広域観光ルート案の検討に取り組み、基礎情報を提供。

➢ 観光講演会
「海外と日本を結ぶ航空会社から見るインバウンド戦略」

■開催日　2025年1月29日（水）
■参加者　85名
■講　師　株式会社ANA 総合研究所
　　取締役副社長 森 健明　氏

➢ 松本商工会議所　誘客戦略委員会との意見交換会　松本市内視察

■開催日　2024年7月31日（水）～ 8月1日（木）
■視察先　松本市内（松本城他）

観光振興の取り組み

観光消費や地域経済循環を意識した取り組み

・計画: 観光客の滞在時間向上・消費額増加のため、古民家活用調査や広域観光推進を実施。
・実績: 姫路城周辺古民家視察、神戸以西5商工会議所連携で広域観光インバウンド誘客を促進。
・今後の取組等: 広域観光ルート案の提案を通じ、インバウンド誘客促進のための事業を継続。

➢ 姫路城周辺の古民家視察（観光委員会）

■開催日　2024年12月6日（金）

■内　容　第6回委員会「姫路城周辺の古民家視察」
姫路城周辺の古民家活用施設（小倉屋【カフェほか】、杢宿・杢酒場【民泊・飲食】、パンとエスプレッソと姫路【カフェ・ベーカリー】）を巡り、当地の古民家活用における現状や課題等をヒアリング。

小倉屋

杢宿・杢酒場

パンとエスプレッソと姫路城

➢【広域観光】神戸以西への誘客促進事業

「大阪・関西万博」や「瀬戸内国際芸術祭」、また神戸空港の国際線チャーター便就航開始により、インバウンドの新たな玄関口となる神戸から、世界的発信力のある姫路城を有する姫路エリアを一体的な観光地と捉え、神戸から姫路までの5つの商工会議所と連携し、インバウンド誘客促進のための事業を実施。神戸空港をはじめ年間100隻超のクルーズ船が入港する神戸港等に英語版パンフレットを設置。5都市の観光地をストーリーで結び域内への誘客を図った。

▶ モデルコース（パンフレット抜粋）

観光振興の取り組み

「ひめじ観光ビジネスコンテスト2024キックオフ」表彰式・記念講演会

・計画: 観光課題解決に向け、若者を対象としたビジネスプラン募集「ひめじ観光ビジネスコンペ」を検討。
・実績: 「ひめじ観光ビジネスコンテスト2024キックオフ」を実施、10校13チームがエントリー。
・今後の取組等: コンテスト入賞案件の事業化検討。

ビジネスコンテスト

主に兵庫県下の大学を中心に、10校13チームのエントリー

■開催日　2025年2月27日(木)
■最優秀賞
流通科学大学(代表者:塩見 嘉子　チーム名:流通科学大学山川ゼミ)
「100人のガラディナーIN大手前通り　～姫路ショールーム化計画～
ほこみち制度による大手前通りの歩行道路を活用したガラディナー＆体験ツアー」
■優秀賞
芸術文化観光専門職大学(代表者:大西 茉歩)
「姫路周遊ビンゴ　ー初めての姫路、見つけに行こうー」

記念講演会

「観光まちづくり
～地域資源を活かした選ばれる観光地域づくり～」

■講　師　ひょうご観光本部ツーリズム
プロデューサー 古田 菜穂子　氏

姫路経済研究所

景気動向調査・特別調査・数字で見る姫路経済

・計画: 諸産業の動向、観光、企業経営に資する情報の調査研究と情報発信を実施。
・実績: 景気動向調査、特別調査、数字で見る姫路経済を刊行し、経済情勢を把握・発信。
・今後の取組等: 四半期ごとの調査結果をホームページや所報で継続的に発信、経済環境影響を調査。

景気動向調査

定例調査

- 四半期ごとに当所会員企業を対象に、姫路市内企業の実態と動向を把握し、現在の経済環境が姫路市内の各企業にどのような影響を及ぼしているのかを調査。
- 調査結果をホームページやひめじ商工会議所報で発信。

特別調査

特別調査実施テーマ

- 2024年度の賃上げ
- 「仕入価格上昇」と「価格転嫁」
- 「緊急時の対応策の整備状況」
- 「人材育成(リスキリングなど)」
- 人手不足の状況および外国人材の雇用
- 中小企業の経営環境

数字で見る姫路経済

掲載項目

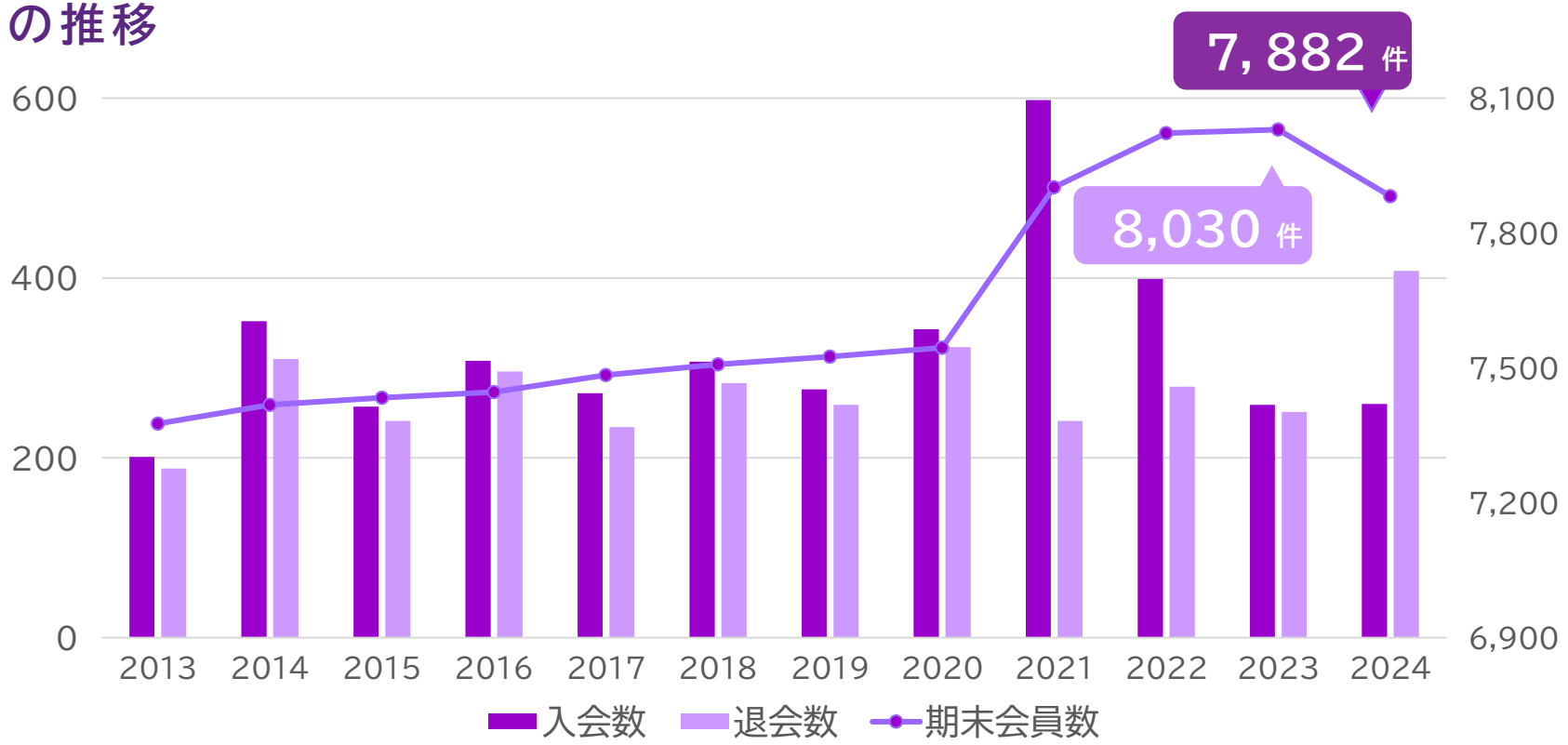
- 姫路市の概要
- 人口
  (世帯数、総人口、年齢階層別人口、小学校区別将来人口推計)
- 産業
  (産業構造、製造・卸・小売、その他関連)
- 姫路市内景気動向
- 観光関連データ
- 姫路市の統計データランキング

組織基盤の強化に向けた取り組み

会員増強の推進

・計画: 会員増強を通じた組織力強化を目標。
・実績: 260件の新規入会があったが、廃業・倒産等による退会増で会員数は減少（前年度比▲148件）。
・今後の取組等: 2025年度末までに会員数8,000件台への回復を目指し、入会件数増加に注力。

会員の推移



※数値は「会員＋特別会員」

提言・要望活動

提言・要望活動

・計画: 行政への要望活動を通じて、地域経済活性化に関する提言力の強化。
・実績: 経済振興対策会議で意見交換し、姫路市・兵庫県・国へ提言・要望活動を実施。
・今後の取組等: 会員ニーズをもとに、要望活動を活性化させるため、協議時期・内容等の見直しを図る。

➢ 姫路市

経済振興対策会議
- 定期的に意見交換を実施

主な提言・要望トピック
- 「伴走型支援に対する支援」
- 「ものづくり産業振興のための取組」
- 「中心市街地活性化のための取組」
- 「観光産業振興のための取組」
- 「都市基盤整備のための取組」 等

➢ 兵庫県

主な提言・要望トピック
- 「エネルギー・原材料価格高騰」への対応
- 「新事業展開・事業再構築」への支援 等

➢ 国

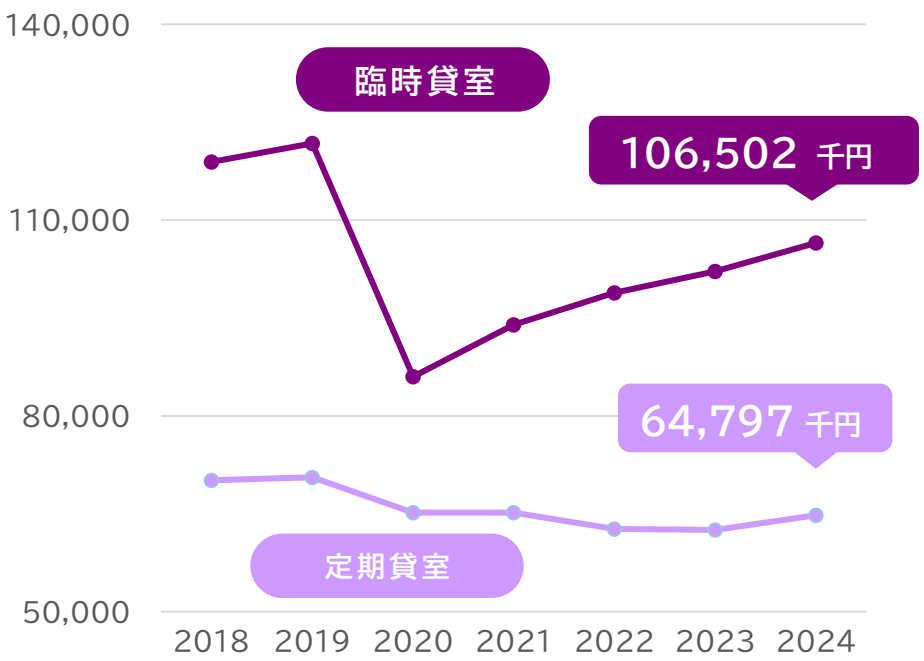
日本商工会議所を通じた要望

収益基盤強化に向けた取り組み ①

会館利用促進・維持管理

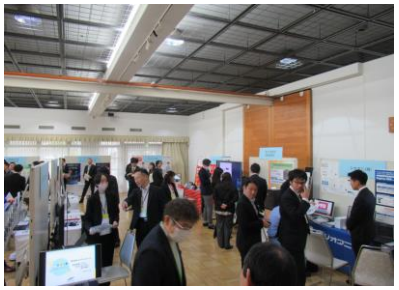
・計画: 会館事業等収益力向上に取り組み、コロナ禍前水準への回復を目指して財政基盤の維持・安定化を図る。
・実績: 会館利用促進PRと設備更新を実施したが、臨時貸室収入はコロナ禍以前に届かず。
・今後の取組等: 未利用先・既利用先の会館利用の増加勧奨等、引き続き会館事業等の収益力向上に取り組む。

➢会館利用促進



➢会場利用実績（利用例）

７０１ホール


展示場

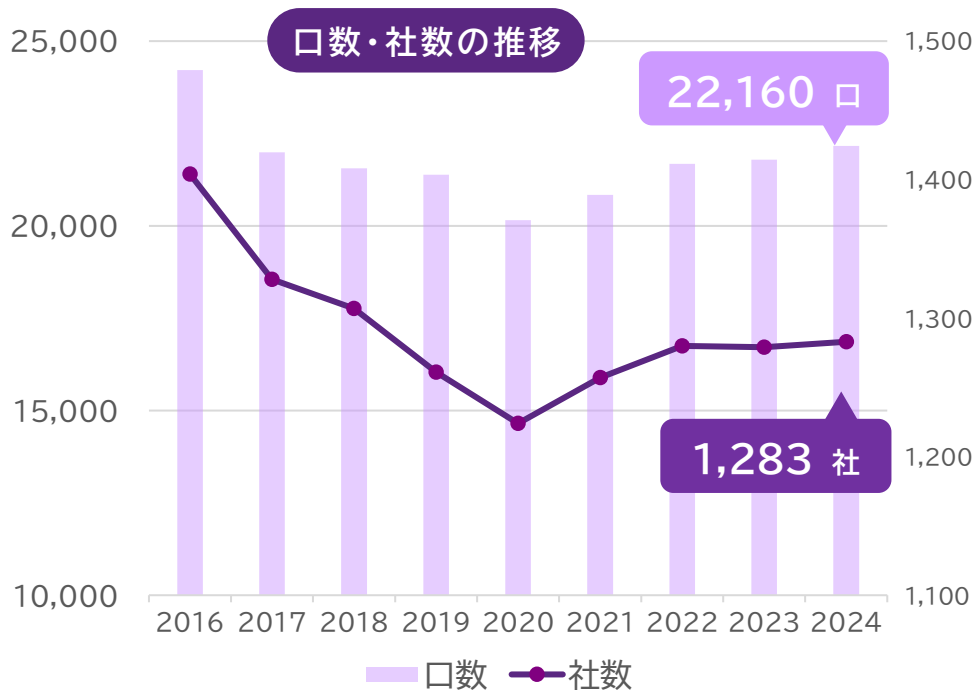
大ホール

収益基盤強化に向けた取り組み ②

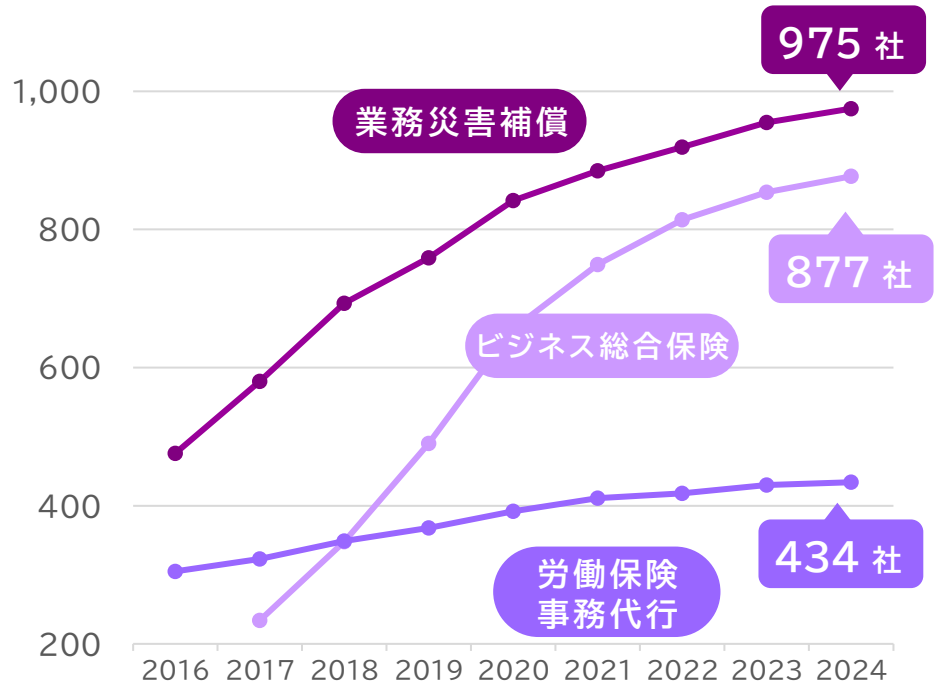
福利厚生に関する制度の加入促進

・計画: 共済事業等の収益力向上、生命共済・リスクヘッジ商品の案内を通じた財務基盤強化。
・実績: 生命共済が7年ぶりに22,000口に回復、共済事業収入も前年度比2.4%増。
・今後の取組等: 会員ニーズに基づき、各種サービスの加入促進に引き続き注力し、収益源の多様化を推進。

➢生命共済の推移



➢保険等の推移（加入事業所数）



関連団体との連携強化

国際交流

・計画: 国際交流対応の体制整備。
・実績: ウェールズ視察、ウェールズ・オーストリア関係者の来姫訪問対応。
・今後の取組等:引き続き国際交流へ対応。

英国・ウェールズ視察

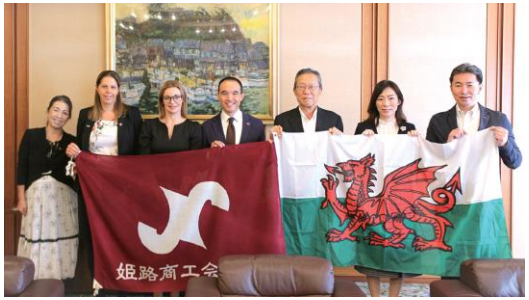
【SDGs先進都市・ウェールズ視察】（当所視察団・姫路市視察団）

■日　程: 2024年11月6日(水) ～ 11日(月)
■視察先: ウェールズ(首都:カーディフ)他
■目　的: ウェールズでは未来世代の幸福を基準に政策を決定する「未来世代幸福法」をベースに資源のリサイクルや環境・エネルギー分野をはじめ、様々な課題に対応している世界トップ水準のSDGsの取組みを学ぶ。

ウェールズ政府による戦略や脱炭素への取組紹介

ウェールズ政府関係者表敬訪問

■月　日: 2024年10月24日(木)
■来訪者: ウェールズ政府
国際関係部門
サマンサ・トーマス 氏、
サラ・ダヴィド 氏
日本代表事務所
リチャード・コイズミ 氏
■内　容: SDGs、万博等に関し意見交換



駐オーストリア特命全権大使

■月　日: 2025年3月14日(金)
■来訪者: 駐オーストリア特命全権大使
岩間公典 氏
■内　容: 姉妹城提携の基本合意を行った姫路城とシェーンブルン宮殿を契機とする観光・文化面での交流等について意見交換

関連団体との連携強化

➢ 姫路商工会議所 青年部

■活動目的

若手経営者・後継者の資質の向上と啓発、会員相互の連携、経営能力の涵養に努め、姫路商工会議所活動の活性化推進と地域経済の発展に寄与することを目的に活動。

■設　立　1993年4月26日

■会員数　227名（2025年5月末現在）

■主な活動

・姫路商工会議所の事業推進への協力
・経営に関する各種研修事業
・地域振興にかかる研究及び意見活動
・地域社会への奉仕活動
・他の団体・グループとの連携　等

対外事業
（姫路ちょうちん横丁へよ～こちょ！）

例会（大人の話し方教室）

➢ 姫路商工会議所 女性会

■活動目的

会員がお互いに手をとり、親交を深め、企業発展のための研究をすると共に、文化生活に必要な教育、教養を習得すること及び対外活動を通じて他の女性経営者等と積極的な交流を図ることを目的に活動。

■設　立　1963年5月22日

■会員数　36名（2025年5月末現在）

■主な活動

・姫路商工会議所が行う事業への協力など、積極的な対外活動
・講演・講習会、懇談・討論会の開催
・先進地又は有益な施設・産業設備等の見学
・文化・教養・趣味のつどい　等

県内商工会議所交流会

姫路商工会議所との共催セミナー

その他

能登半島地震応援派遣（10/15-10/18）

日本商工会議所より、能登事業者支援センターへの経営指導員の応援出張の依頼があり対応した。

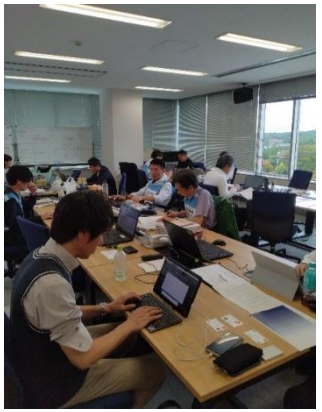
➢能登半島地震応援派遣

■日　程：2024年10月15日(火)～18日(金)の4日間
■派遣先：『能登事業者支援センター』(石川県輪島市能登空港内)
■参加者：当所から経営指導員1名を派遣
　　石川県(3名)、商工会議所(2名姫路・松江)、商工会(1名鶴来)、診断士・行政書士等(3名)　合計9名

(能登空港)

(能登事業者支援センター)

(支援センター入口)


(事務局内)

その他

事務局機能の強化

・計画: 事務局機能強化のため、職員の人材育成、デジタル活用、関係団体連携を推進。
・実績:健康経営優良法人・EA21継続認証、ひょうご産業SDGs認証取得。研修や資格取得補助で職員資質向上。
・今後の取組等: 職員の資質向上、各種認証の継続実施への取り組み。

➢EA21認証

私たちは、地域と地球の環境に配慮した事業者です
環境省
エコアクション21
認証番号0000617

➢健康経営優良法人の認定

2024
健康経営優良法人
Health and productivity
認定証
（中小規模法人部門）
法人名　姫路商工会議所
貴法人は、従業員の健康管理を経営的な視点で考え、戦略的に実践する「健康経営」の取組が優良であると認められました
よって、ここに「健康経営優良法人2024（中小規模法人部門）」として認定します
経済産業省及び厚生労働省と共に、今後一層取組を推進されることを期待いたします
2024年3月11日
日本健康会議
日本健康会議
NIPPON KENKO KAIGI

➢ひょうご産業SDGs認証

HYOGO SDGs